

JUMP

7
2012
J U L

平成24年6月30日発行



元気企業
訪問
ハートスフード
クリエーツ
株式会社

ひょうごチャレンジプロジェクトを活用

- P5 活性化センター・カレンダー
- P6 支援ネットのひろば
 - 情報カレンダー
 - 兵庫県信用保証協会かわら版
保証料率の割引制度のご案内
 - 技術最前線
UV洗浄技術を利用した新しいめっき前処理
- P9 ケーススタディ
こんな時どうする?
□□□□■
- P10 成長期待企業のイチオシ!
有限会社パラダイスグラス
高透過ガラスを使った表札

今月の支援メニュー

ひょうごチャレンジプロジェクト

創業や企業革新に取り組む中小企業がビジネスプランを発表する機会を提供し、取引のチャンスを広げるとともに、各種支援メニューで事業化をサポートする制度

ひょうご産業活性化センターは、金融機関や一般企業の前で、資金調達や販路開拓のためのビジネスプランの発表機会を提供する「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」を年2回実施しています。今年3月に参加したハートスフードクリエーツは、マーケットを通じ紹介された団体と連携し、新たな地産地消型の健康食品の開発に乗り出しています。



元気企業
訪問
ハートスフード
クリエーツ
株式会社

ネットワークが広がり 新規事業に弾み 連携による 商品開発も



幼稚園でアレルギー対応食を提供

約1,000坪という広大な敷地で伸び伸びと園児を育てている大阪府松原市の木の実幼稚園。約400人もの園児を集める人気の理由の一つに、保育園と同じように実施している給食サービスがあります。最新の厨房設備でこの給食事業を担っているのが、ハートスフードクリエーツです。保護者から特に好評なのがアレルギー食への対応です。小麦、乳製品、卵、大豆などにアレルギー症状を示し、口にすることのできない園児に対し、代用食で料理を作るなど一人一人に合わせた除去食を提供しています。普通食と成分が混ざらないように専用の容器で配膳し、衛生管理も徹底。厨房で作られたアレルギー対応食はまず家庭で食べてもらい、その後、徐々に原因食品を微量ずつ加え、普通食に移行できるようにする取り組みも行っています。

「給食というとまだまだ与えるものという印象があります。われわれはそうではなく、一人一人異なるニーズに合わせて提供する“求食”をコンセプトにしています」と西脇章社長は話します。

西脇社長は約15年間のホテル勤務を経て給食サービス会社に転職。10年の実務実績を重ね、昨年2月

に独立しました。従来の施設向け給食に加え、温めていたアイデアを事業として育てていこうと、現在さまざまな取り組みを進めています。その一つが、神戸の地場野菜を使った低カロリージェラートの商品化で、神戸市産業振興財団が主催する「神戸セレクション」に選定されました。次に事業化を考えているのが、健康食レストランの展開です。給食サービスで提供しているアレルギー対応食や減塩食、高齢者向けの嚥下食なども外食レストランのメニューに加え、ゆったりした環境で家族一緒に食事ができる場をつくらうと考えています。

8つの金融機関と関係構築

しかし、自社で店舗を展開するとなれば土地の手当てだけでなく、資金、そして安定して材料を調達できる仕入れ先も確保する必要があります。同社ではそのための情報量が不足していました。

そこで神戸市産業振興財団の担当者から教えてもらったのが、ひょうごチャレンジプロジェクト（ひょうご・神戸チャレンジマーケット）でした。

今年3月のチャレンジマーケットで今後の事業計画について説明をしたところ、後日、信用金庫からメガバンクまで8つの金融機関の担当者が会社を訪ねてきたそうです。

「土地のいい案件が出てきたら紹介してもらえるようお願いしていますし、その際の融資についても前向きな返事をいただいています」

また、神戸商工会議所の担当者から、県内の若手稲作農家でつくる「兵庫大地の会」の紹介を受け、現在共同で商品開発が始まろうとしています。これは、アレルギー成分を除去し、米



新たなメニュー開発の打ち合わせ

粉を使った食材をベースに、神戸市で収穫されるブランド野菜「神戸旬菜」を練り込んだ食品を学校給食用に展開しようとするもの。「これまでのアレルギー対応食と違っておいしさを追求し、全ての児童が食べられる商品として納めることができます」と西脇社長。

小学校の児童数は神戸市だけでも約7万5,000人おり、市場としても魅力的です。

また、チャレンジマーケットに参加した企業同士でも、連絡を取り合っ、連携を模索しているところだとか。

「資源が不足している中小企業にと

ってはネットワークこそが財産。チャレンジマーケットに認定された企業ということで対外的な信用度も向上し、会ってもらいやすくなったこともありがたい」。ビジネスチャンスは大きく広がっていきそうです。

会社概要
ハートス フード クリエイト株式会社

所在地 神戸市中央区山本通4-14-21-401
代表取締役社長 西脇章
事業内容 幼稚園、保育園、介護施設をはじめとする給食サービス

TEL 078-855-8601
FAX 078-855-8602
URL <http://www.heartoss.com/>

支援メニュー講座

ひょうごチャレンジプロジェクト

あなたの会社のビジネスプランを応援します 資金調達や販路開拓のチャンスが広がります

制度概要

創業・第二創業、経営革新に取り組む中小企業・ベンチャー企業・個人事業主が、ビジネスプランの発表を通じて、金融機関や一般企業等との幅広いマッチング（資金調達や販路開拓等）を行うチャンスを提供するものです。

応募者の中から選定された企業・個人が、「ひょうご・神戸チャレンジマーケット」において、ビジネスパートナーを求めて参加する金融機関・ベンチャーキャピタル・一般企業等の前でビジネスプランのプレゼンや個別商談を行います。

メリット

- 個別ではアポを取るのも困難な大手金融機関等にビジネスプランを聴いてもらうことができ、取引のチャンスが広がります。
- 活性化センターの販路ナビゲーター、中小企業基盤整備機構の販路開拓コーディネーターによる販路開拓支援が受けられます。
- プレゼン資料（パワーポイント）作成の個別指導に助成が受けられます。また、プレゼン資料は後の営業ツールとして活用できるため、営業の幅が広がります。
- 各種支援メニューにより事業化を側面からサポートします。

問い合わせは ひょうご産業活性化センター経営強化部 新事業課 TEL078-230-8110



◇ 姫路信用金庫